

ボーリング柱状図

調査名 _____

ボーリングNo. _____ 3

事業・工事名 _____

シートNo. _____

ボーリング名	No3		調査位置	岡崎市明大寺本町1丁目1			北緯	
発注機関				調査期間	平成52年2月8日～52年2月9日		東経	
調査業者名	川崎地質株式会社		主任技師	小山田政信		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	+0.59m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	水平 0°	使用機種
総掘進長	20.20m	度	0°	向		試錐機	ハンマー 落下用具	エンジン
							ポンプ	

標尺	標高	層厚	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	標準貫入試験				原位置試験	試料採取			室内試験	掘進
										深	10cm毎の 打撃回数	打撃回数 / 貫入量	N 値		深	試験名 および結果	深		
m	m	m	m	図	表土	暗茶			事										
	-0.91	0.69	0.69		細砂	暗茶灰	緩い	中位		1.15	1	2	2	5	5				
	-1.91	1.91	2.50		粗砂	茶灰 暗茶灰	中位			2.45	3	4	4	11	11				
	-4.71	2.89	5.30		濃泥 じり粗砂	暗茶灰	中位			5.15	4	4	5	13	13				
	-8.21	3.50	8.90		砂礫	暗灰	密な 中位 密な			8.15	7	11	11	29	29				
	-15.11	6.90	15.70							9.15	10	15	18	43	43				